

新年度がスタートして、約1ヶ月が過ぎました。  
連休中では、新学期の緊張で疲れた心と体を休めることはできましたか？夜更かしして、朝も  
だらだらしていた・・・という人がちらほらいます。

これからどんどん暑くなってきます。きたる夏に備えて、生活リズムが乱れてしまった人は  
しっかりと生活リズムを元に戻していきましょう。

## 5月の検診予定

- ・ 2日（木）眼科検診（全学年対象）
- ・ 9日（木）検診二次①（二次対象者、前回未提出者）
- ・ 10日（金）検尿二次②（二次対象者、前回未提出者）
- ・ 15日（水）耳鼻科検診（1年生対象）
- ・ 16日（木）内科検診（3年生、2AB対象）

10日が検尿の提出最終日です。  
腎臓に異常がないか調べる大切な検査なので、必ず提出しましょう！

## 尿検査の判定基準が変わります！

尿検査では、体に必要な「たんぱく質」がおしっこと一緒に出ていないか、「糖」がたくさん出ていないか、「潜血」つまり血が混じっていないかを調べています。  
それらを調べる事で、腎臓病や糖尿病、おしっこを溜める膀胱に異常がないかを検査しています。

プラス マイナス

尿検査の結果は「+」と「-」で表されます。

異常がなければ「-」（陰性）。

たんぱく質や糖、血が混じっていたら「+」や「++」のように、「+」の数で表現されます。  
（陽性）

今までは、「±」（+まではいかないけど、少しだけ混じっている状態）でも、二次検査や精密検査の対象としていました。

しかし、「学校検尿のすべて（令和2年度改訂）」（日本学校保健会発行）において「たんぱく・潜血ともに（+）以上を陽性とします。」とされたため、

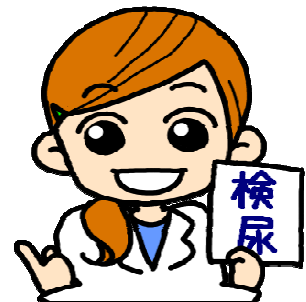
**（+）以上が出た人のみ、二次検査や精密検査の対象とします。**

（※「糖」は±でも二次検査や精密検査の対象です）

二次検査対象のお知らせを受け取らなかった人の検査結果は、個人懇談の時にお渡しする「健康診断結果（一覧になったもの）」に記載されています。それまでお待ちくださいね。

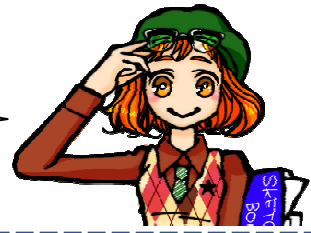
判定基準を（±）から（+）に変更することにより、疾患を見逃してしまうことが懸念されますが、この点については既にいくつかの検討がなされ、学校検尿においては判定基準を（+）に設定しても大きな問題はないとされています。

「学校検尿のすべて」より抜粋



## 5月も検診は続きます！

各検診の受け方を確認しておきましょう！



### 眼科検診（全学年）

5月2日（木）9:00～

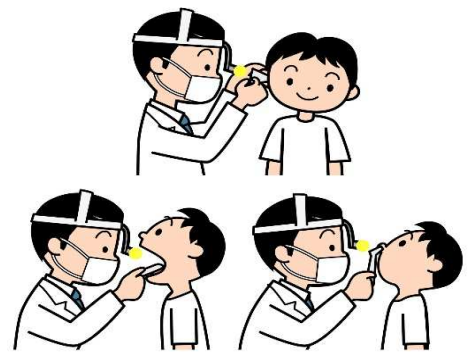
- ・目の病気がないか調べます。
- ・目の動きに問題がないかも確認します。
- ・前髪が邪魔にならないようにしておきましょう。
- ・「あっかんべー」をするように自分で下まぶたを引っ張ってください。
- ・感染症対策のため、マスクを必ずしてください。



### 耳鼻科検診（1年生）

5月15日（水）13:35～ じきょう びきょう

- ・耳や鼻の穴はせまいので、「耳鏡」「鼻鏡」という器具でよく見えるようにして検査をします。痛みはないです。
- ・耳あかが溜まりすぎていると奥まで見えないため、前日は耳掃除を忘れずに！
- ・耳鼻科検診では、のどの様子も確認します。



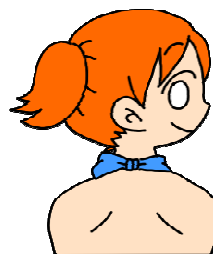
### 内科検診（全学年）

5月16日（木）9:00～（3年生、2AB）

6月 6日（木）9:00～（2C、1年生）

- ・心臓などの音を確認します。
- ・栄養状態や皮膚に問題がないかも調べます。
- ・背骨や体の歪みがないか調べるために、上半身の服は全て脱いで受検します。  
※女子は前掛けを使用します。
- ・髪の長い人は、まとめておきましょう。

前掛けは、前を隠しつつ、背中が見えるようになっています。これで背骨や体の歪みを診てもらいます。



学校で受ける健康診断は、あくまで病気の「可能性」を調べるものです。

一方で、受け方を間違えると正しい結果が出ない場合もあります。心配し過ぎず、でも限られた時間で正しく受けられるように、今なにを調べているのか、一つひとつ意味を考えながら健康診断当日を過ごしてみてくださいね。